

沖縄銀行はピープルズバンクを

皆さま方には平素より私ども沖縄銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

当行は昭和31年の創立以来、「地域密着・地域貢献」という経営理念のもと、地域の中枢金融機関として地域経済の発展とともに成長し、今日の基盤を築き上げてまいりました。これもひとえに地域の皆さまや株主の皆さまからの永年にわたる温かいご支援の賜と深く感謝いたしております。

このたび、当行についてのご理解をより一層深めていただくために、ここに「沖縄銀行ディスクロージャー誌2014中間期」(平成26年4月1日～平成26年9月30日)を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。

国内経済は、消費税引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が見られたものの、企業収益や設備投資の力強さに加え、雇用情勢にも改善の動きがみられるなど、緩や

かな回復基調で推移しました。県内においては、那覇空港関連工事などの公共工事や、航空路線の拡充による入域観光客数の増加など、建設・観光関連が堅調に推移し、県内景況は拡大の動きが強まりました。

このような環境のもと、地域の活性化に向けた成長分野への積極的な資金供給や、中小企業の経営改善・体質強化の支援など、地域金融機関に求められる役割は益々重要になってきております。

こうしたなか、平成25年度より期間を2年間とする中期経営計画「SPEED&SPIRITS」を策定・実施しております。当行をとりまく如何なる変化にも機動的に対応する「SPEED経営」を継続するとともに、全ての業務をお客さまの立場になって取り組むとする「お客さま目線＝おきぎんスピリッツ」を実践してまいります。

「地域ナンバーワンバンクの『真価の発揮』」を基本方針とし、「お客さま目線に立った経営戦略」に基づく各施策の着実な実行に

目指します。

より、これまで培ってきたお客さまとのリレーションのさらなる強化に努め、より高次の金融サービスを提供することで地域社会の発展に貢献してまいります。

当行は、常にお客さまの期待に応え、地域社会に愛され、親しまれる銀行「ピープルズバンク」として、役職員一丸となってさらなる経営内容の充実、サービス向上に努めてまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続き格別のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年1月

取締役頭取

玉城義昭

